

日本国内では、5万を超えるボランティア団体、非営利組織(NPO)がさまざまな分野で活動をしています。その中で、優れた団体の条件とは何でしょうか。

私たち「『エクセレントNPO』をめざそう市民会議」では、客観的な自己評価の能力を身につけたうえで、市民とのつながりをより強め、最終的に優れた結果を出すことだと考えています。すなわち、

組織運営の弱点を改善
しようと務める

組織力

より多くの市民の参加
と支持を得る

市民性

課題を正確に認識
して成果を出す

課題解決力

という3つの基本条件です。そして私たちは各条件に対応した合計15項目の自己評価基準を用意しました。

応募団体にはまず15項目について自己採点していただき、審査委員会がその結果と事業内容などを照らし合わせたうえで「市民賞」「課題解決力賞」「組織力賞」の3賞を決定します。

本賞は一部の卓越した団体の表彰がゴールではありません。審査を通じてNPO活動の質の向上をめぐる競争を促し、努力した団体にはより良質な支援が集まる好循環を生み出すことがゴールです。このため、応募されたすべての団体の自己評価書(応募用紙)に対して、フィードバック・レターをお送りします。

多くの団体のエントリーをお待ちしています。

◎募集要項

【応募資格】

国内外における社会貢献を目的とした市民による日本国内のNPOなど種々の民間非営利組織(法人格の有無、種類不問) ※自薦・他薦可

【応募期間】

2020年10月1日(木)～12月11日(金)必着

【応募方法】

- ・本賞にご応募される方は以下のアドレスから応募用紙をダウンロードしてください。
「エクセレントNPO 大賞運営事務局」(<http://www.excellent-npo.net/>)
- ・応募用紙はエクセル形式になっており、次の①～③シートによる3枚構成です。
 - ①団体プロフィール(団体概要、事業報告書、会計報告書、役員はHPアドレス記入)
 - ②自己評価表
 - ③団体のストーリー
- ・記入した応募用紙は**応募専用アドレス**(info@excellent-npo.org)までメール添付にてお送りください。
- ・正しく受信ができた場合は受領メールが自動返信されます。もし受領メールが届かない場合には再度送信してください。
- ・ご不明な場合には、下記事務局までお問い合わせください。

【審査方法】

審査委員会により、エクセレントNPO基準に基づいて第一次審査、第二次審査を実施し、最終的な受賞団体を決定します。表彰式後、全ての応募団体にフィードバック・レターをお送りします。

【審査委員】 (敬称略)

小倉 和夫(国際交流基金顧問)、島田 京子(元横浜市芸術文化振興財団専務理事)、前田 浩智(毎日新聞社論説委員長)、目黒 公郎(東京大学生産技術研究所教授)、近藤 誠一(近藤文化・外交研究所代表、元文化庁長官)、新田 英理子(SDGs市民社会ネットワーク理事・事務局長)、山岡 義典(法政大学名誉教授)、渋谷 篤男(中央共同募金会常務理事)

【表彰】

2021年3月29日(月)に毎日ホール(毎日新聞東京本社地下1階)で表彰式を行います。各部門ごとにノミネートされた4～5団体をご招待し、その活動のご紹介とともに活動表彰を行います。その中から各賞受賞団体およびエクセレントNPO大賞受賞団体を発表いたします。ノミネートが決まった団体には事前にご連絡いたします。

【事務局】

応募受付・審査進行管理:「エクセレントNPO」をめざそう市民会議事務局

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-7-6 LAUNCH日本橋人形町ビル5階 言論NPO内

Tel. 03-3527-3972(平日9時30分～17時30分受付) Fax. 03-6810-8729(24時間受付)

お問い合わせ用メールアドレス(enpo@genron-npo.net)



※第7回表彰式受賞団体集合写真